

岡本眸の夏の句

虹終る明るい風が顔を吹き
しつかりと雨脚とどく独活の花
雲の峰一指だに無駄なかりけり
手の疲れ握りて癒す百合の前
百日の黙契水と水中花

松岡隆子 抽